【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第３区分
【発行日】平成31年4月11日(2019.4.11)

【公開番号】特開2017-157932(P2017-157932A)
【公開日】平成29年9月7日(2017.9.7)
【年通号数】公開・登録公報2017-034
【出願番号】特願2016-37433(P2016-37433)
【国際特許分類】
Ｈ０４Ｑ　9/00　(2006.01)
Ｈ０４Ｍ　1/00　(2006.01)
Ｅ０５Ｂ　49/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０４Ｑ　9/00　３０１Ｂ
Ｈ０４Ｍ　1/00　Ｕ
Ｅ０５Ｂ　49/00　Ｊ

【手続補正書】
【提出日】平成31年2月27日(2019.2.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
携帯端末との通信を可能とする通信モジュールであって、
基板と、
前記基板上に設けられた所定の電波強度で送信を行う発信機と、
前記基板上に設けられた前記携帯端末と双方向通信が可能な通信装置と
を備え、
前記発信機及び前記通信装置は、単一の通信チップ上で時分割処理により構成されていることを特徴とする通信モジュール。
【請求項２】
前記発信機は、第１のデバイスアドレスを有し、
前記通信装置は、前記第１のデバイスアドレスとは異なる第２のデバイスアドレスを有することを特徴とする請求項１に記載の通信モジュール。
【請求項３】
前記発信機は、前記携帯端末からの受信を行わないことを特徴とする請求項１又は２に記載の通信モジュール。
【請求項４】
前記発信機は、前記携帯端末と双方向通信が可能であることを特徴とする請求項１又は２に記載の通信モジュール。
【請求項５】
前記通信チップは、前記携帯端末とＢＬＥ規格に基づく通信が可能なＢＬＥチップであることを特徴とする請求項１に記載の通信モジュール。
【請求項６】
前記発信機及び前記通信装置のデバイスアドレスとは異なるデバイスアドレスをそれぞれ割り振られた第２及び第３の発信機の少なくとも一方をさらに備えることを特徴とする請求項１から５のいずれかに記載の通信モジュール。

【請求項７】
前記第２及び第３の発信機の少なくとも一方は、前記通信チップ上で時分割処理により構成されていることを特徴とする請求項６に記載の通信モジュール。
【請求項８】
前記通信装置は、前記発信機が送信する前記発信機の識別子と関連づけられた前記携帯端末上のアプリからの信号を受信することを特徴とする請求項１から７のいずれかに記載の通信モジュール。
【請求項９】
請求項１から８のいずれかに記載の通信モジュールが取り付けられた機器。